

① 本町のSDGs（持続可能な開発目標）について

SDGsという言葉を目にしたことがあると思います。円形のカラーのバッジで議会の中にも胸にしておられる方もいると思いますが、これは2015年9月に国連サミットで採択されたもので国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標であります。その中で持続可能な社会を目指して17の目標と169のターゲットを表したものであります。日本でも2016年5月20日に安倍総理が本部長になり、全てに閣僚がメンバーになり第1回「持続可能な開発目標（SDGs）推進本部会合」が開催されました、その中で日本におけるSDGs関わる事が決定されています。又2回目の会合では「持続可能な開発目標（SDGs）実施指針を本日決定しました。日本は、これまで、持続可能な経済・社会作りのため国際社会のモデルとなるような優れた実績を積み重ねています。今回決定した指針には経済、社会環境の分野における8つの優先課題と140の施策を盛り込みました。この指針で世界に範を示し持続可能な世界に向けて、国内実績と国際協力の両面で国際社会をリードしてまいります。」と言われております。一国の首相自らこのような宣言をすることは大変意味があり日本のSDGsに対する姿勢を示しているものだと思います。

そこで本町ではどのようにしてこのSDGsに取り組むのかお尋ねいたします。又既存の本町計画との整合性はどのように図っていくのかお尋ねします。

② 本町の公園管理について

本町の公園遊具は、一時期安全性の観点からバリケードで囲い使用を停止していた時期がありました。子供たちが遊ぶので安全性の確認というのは第一だと思います。現在見るところ、かなりバリケードが外れて各公園で無邪気に遊ぶ子供たちを見かけます。今回の調査で現在使用している公園遊具はどのくらいになるのか、又現在も使用できない公園遊具はどのくらいあるのか、今後の計画も含めてお尋ねいたします。